

柵津地域づくりの会

No.20

—発行—
柵津地域づくりの会
事務局
東御市柵津 917-4
柵津公民館内
TEL・FAX: 62-0251
—印刷—
あさま印刷

会長あいさつ



会長 宮下 清行

活動の中で羽衣荘の羽衣柏ですが、当時柵津村より羽衣柏を県の天然記念物

に指定するよう県に申請し、県は大正15年12月に調査に入り昭和7年3月に県の天然記念物に指定され柵津村が石柱を建立しました。

戦前の指定であり旧文化財保護条例であったことから、昭和40年3月31日までみなし県指定文化財であったが、昭和40年4月1日みなし県指定文化財により指定失効となりました。

失効理由としては、県外からの移植であり自生ではないとの理由から継続して県指定文化財としませんでした。一つの疑問が解消し皆様に紙面をお借りしお伝えします。

本年も会長としてお世話になりますがご指導ご鞭撻を宜しくお願います。

特集

「柵津案内人」の活動をご紹介します

案内人とは

「柵津の殿様には二通りあり、平安時代から戦国時代まで柵津の里を支配した柵津氏、そしてもう一つは徳川幕府の直轄地として柵津を治めた旗本の松平氏、その松平氏は8代続き…」などと柵津の歴史を語り、文化を語れる「柵津案内人」を創ろうと「柵津案内人講座」が始まって9年になります。郷土の歴史に詳しい石川好一先生のお力を借りながら勉強した「案内人」達は、柵津小学校の「柵津地区たんけん」や「丸山

晚霞の柵津せんべいの12景を訪ねて」などの案内の活動をしています。

「奈良原の枅場（六分水）」には柵津の先人たちの苦しみや知恵が凝縮されていますが、そんな柵津の歴史を学び、継承していく「柵津案内人講座」は随時、会員を募集しています。

（案内人 後藤 正次）

田畑への用水を分ける時間を知らせた長命寺の鐘を説明



推定樹齢 600 年以上といわれるかやの木を説明



「柵津案内人」 の活動をご紹介します



戌の満水で亡くなった人の供養塔

金井地区をたんけんして

三年 寺島義就

薬師堂に行きました。中を見ることはできなかったけど、中にある観音様の写真を見れて、うれしかったです。ウォークラリーで実際に中を見られるかもしれないので、参加したいです。



薬師如来の由来を勉強

東町地区をたんけんして

三年 笠井健太郎

柵津小学校は、明治24年に今の保育園の場所に出来ました。プールは川の水を使っている、とても冷たかったそうです。校舎は真っ赤で、田中や和からも目立っていたそうです。見てみたかったです。

柵津地区の探検活動を通して

三学年担任 金井茂雄

柵津小学校に勤務させていただき、四年目になりました。昨年度まで、柵津っ子フェスティバルのウォークラリー



以前の校舎がここに
あった話を聞いたよ

に参加させていただき東町・出場・新張地区を巡らせていただきました。柵津地域には歴史的な文化財がたくさんあります。この文化財を子どもたちにどのように触れさせていったらよいのか、悩むところでした。でも、安心しました。柵津は、地域の方が子どもたちと一緒に巡って歴史的なことや自然のことなどを説明してくださいました。柵津の子どもたちは本当に恵まれています。

五月から六月にかけて、六回にわたり地区探検を行いました。子どもたちは、「今度はこの地区かな。」「僕のうち通るかな。」などと毎回楽しみにしていました。見学をすることで「八間石って、本当に大きい。こんな石が流れてきたら怖い。」「かんかん石は、本当にかんかんと言いたよ。」「十王石像に、お参りしたことあるよ。」など、探検するたびに、自分たちの地域のことを知り、地域の文化財が身近になっていったように思います。

このように、充実した地区探検になったのも、時間を割いて案内してくださった柵津地域づくりの会の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

出場地区たんけんの案内をして

案内人 花岡保

まず出場へ向かう途中にある「八間石」を見学。1742年の大洪水の際、約800m上流から流れてきた石の大きさに子供たちは驚き、全員で写真撮影。

橋を渡って出場に入り、「狐山古墳」では石棺が真北を向いている古代の知恵も伝えて説明。「火祭り広場」と「へそ石」では、地域の特徴や伝統を話す熱心に聞いてくれました。子供たちには地域のことをたくさん知ってほしいと思います。

八間石の大きさと洪水の力を説明





ボールの使い方を教えてもらいます

生活福祉部会

安心・安全で健康な地域づくり
(令和6～7年度活動報告)

さあ 出発！

健康づくり ポールウォーキング

(10月6日)

秋晴れの御堂地域において、ポールウォーキングを主催し行いました。ワインテラス御堂を出発し、途中でお姫尊の巨石などを回りながら、2時間ほどかけて皆さんで楽しく過ごしました。

ポールを持つことで、運動初心者や高齢者の方も取り組みやすい運動ですので、次回は更に多くの方のご参加をお待ちしています。



みなさん真剣に聞き入っています

祢津地区・健康講座

(1月20日)

毎年人気の健康講座を身体教育医学研究所所長の岡田真平氏により、地域別のデータをを用いて祢津地区の健康状況の特徴について詳しくお話していただきました。



住民講座

「地域で見つけた
おらほのサロン」

(6月21日)

社会福祉協議会の講師から、いきいきサロン活動を通しての地域住民同士の支えあいの話を聞きました。



新しい気づきも





じゃやがいも植え



みんなで楽しくクリスマス会

**だれでも食堂
「とうみのだいどころ」
の活動支援**

生活福祉部会では、だれでも食堂「とうみのだいどころ」への支援として畑をお借りして野菜作りと収穫や、野菜を使った料理体験や、お店屋さんごっことしてバザーなども行っています。



令和6年11月3日(日)、第4回「**「柵津城山 城下歴史散歩」**」が晩秋の秋晴れの中、盛況に開催されました。
出発前に公民館にて山城研究家の森垣講師による「山城ミニ講座」を実施。
柵津城山には近隣にはない大型の空堀や曲輪が残っているお話や、砦として

講師と歩いて巡る 「柵津城山 城下歴史散歩」

産業経済部会

出発前の山城ミニ講座



山城登頂をめざして



の山城の目的など事前に勉強してから
の現地見学で分かりやすく楽しい探索
が出来たと参加者からも喜んで頂け
ました。
《コース》
下ノ城→上ノ城登頂→宮嶽山陵神社→
健事神社・西宮歌舞伎舞台(トイレ休憩・
昼食)→定津院→柵津公民館と予定の
行程を全員が無事に歩き終え到着。
今回も市外、県外からも多数参加し
て頂きました。
柵津地区にはまだまだ沢山魅力的な
場所があります。今後そんな場所を
発信する事で、柵津地区の発展に繋が
れば幸いです。

小口跡の確認



定津院 ご住職の案内と説明



お弁当は健事神社の境内で。
食後は回り舞台を見学



城山の頂上から
のろしと祢津地区をのぞむ



祢津城山さくら祭り

4月12日(土)

正副会長と来賓による
「のろし」の点火



時間をごせま
した。東御にこ
んな素晴らしい
眺めの所があつ
たんだ、ビック
リ！」の声があ
りました。

毎年恒例の「祢津城山さくら祭り」が開催され、今年は快晴の下130人余りの参加がありました。
城山の麓は丁度桜が見頃となり、主催者側もひと安心。全員で頂上に登り、配布された花見団子を食しながら、楽しい時間を過ごしました。初めて登った参加者からは、「楽しい

頂上で眺めを楽しんだ後は、
さ～て花見団子を食べますよ

全員でいざ頂上へ！
皆、山登りは得意なんで
全然苦にならね～ヨ

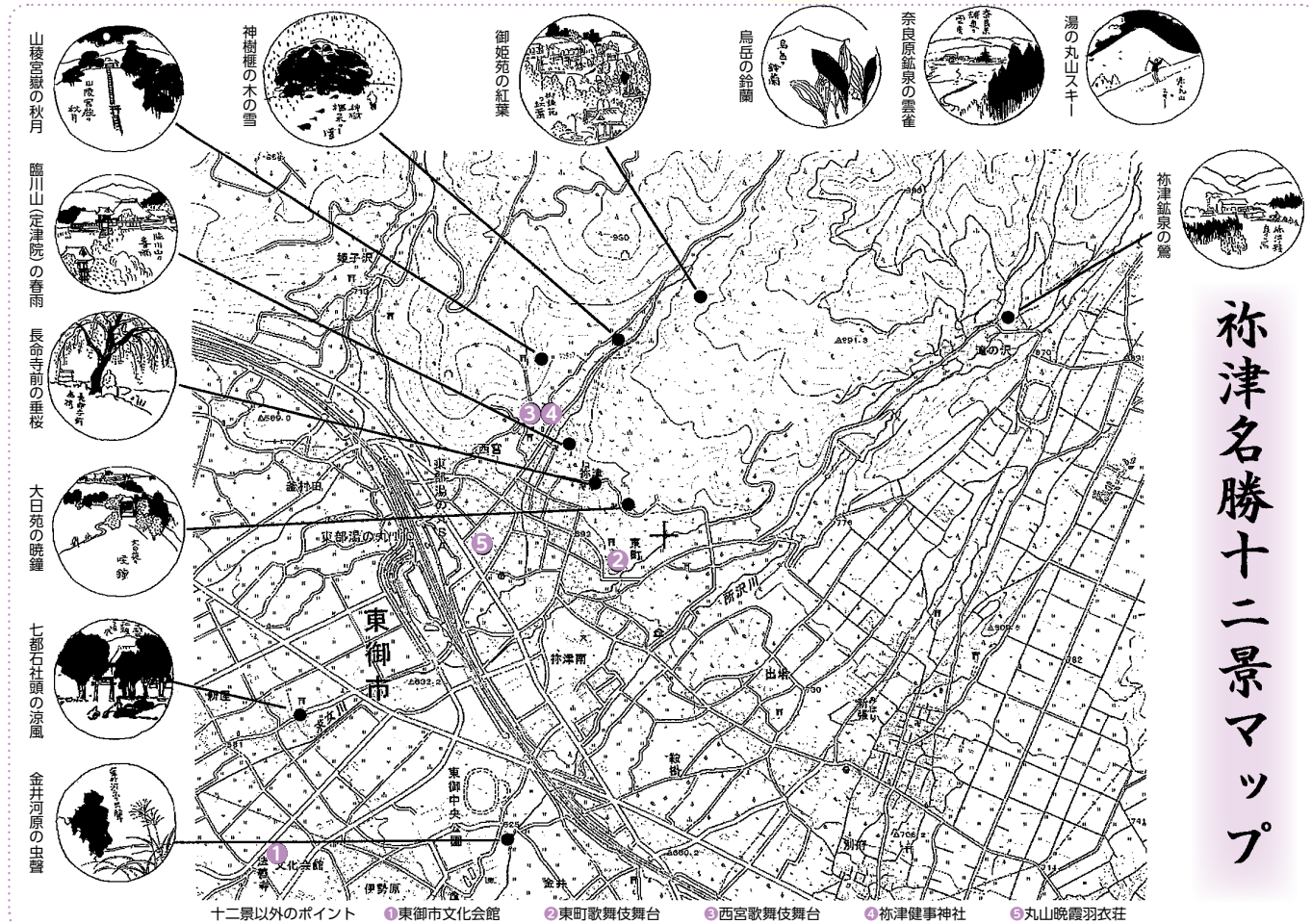


「祢津名勝十二景」 祢津せんべいを 食べたことはありませんか？

祢津せんべいは大正末期から昭和にかけて祢津地区で販売されていた地域の名物で 丸山晚霞が描いた「祢津名勝十二景」図案が使われたせんべいです。



教育文化部会



祢津名勝十二景マップ

おいしいねっせんべい
三年 花岡岳
やきがたがちょっと重かったです。やきがたのちようめい寺のさくらを見てみたいで
す。ぼくのたんじょう日に、
おせんべいにハートができま
した。すごくいいにおいでし
た。カリカリしてすごくおい
しかったです。

祢津せんべい探検で七都石神社



祢津せんべいの風景を巡り
せんべい焼の体験
2年生がふるさと学習の一環として、地元出身の水
彩画家「丸山晚霞」が描い
た祢津の名勝十二景を巡り、
ふるさと祢津のよさを知り、
せんべい焼に挑戦しました。



焼時間を数えながら重い金型を持ち真剣な眼差し。上手に焼けるかな？





新1年生へ「祢津方言カルタ」を贈呈



「祢津方言カルタ」
平成22年当時の祢津活性化研究委員会のご指導の下、祢津小学校の児童が方言を選定し内容等がカルタの中に収まるように工夫し作成。カルタの箱作り、札詰めも小学生と地域の方々で行いました。その後、毎年1月に「方言カルタ大会」を行っています。



表彰式後の記念写真。
悔しい思いをした子もみんないい笑顔です



カルタ大会
お手つきに気を付けて!!

祢津地区分館交流スポーツ大会への支援もしています

ボッチャには 12 チームが参加



白熱したビーチボール



(雨天のため残念ながらソフトボールとマレットゴルフは中止でした)

祢津地域づくりの会役員 (敬称略)

役 職 名	氏 名	区名	役 職 名	氏 名	区名
会長	宮 下 清 行	西 宮	相談役	山 越 淳 一	西 宮
副会長	野 口 賢 吉	新 屋	//	後 藤 正 次	新 屋
副会長	小 西 哉	伊勢原	//	花 岡 保	出 場
会計	清 水 正 博	新 屋	//	小 山 忠 範	西 宮
生活福祉部会部会長	花 岡 豊 一	出 場	//	別 府 英 宣	西 宮
// 副部会長	瀬 田 智 之	金 井	//	白 石 三 郎	新 屋
産業経済部会部会長	篠 原 博 文	西 宮	監事	岡 部 由 明	祢津南
// 副部会長	土 屋 幸 彦	新 張	//	堀 内 久 志	新 張
// 副部会長	清 水 英 彦	新 屋			
教育文化部会部会長	塩 川 壽 友	新 張			
// 副部会長	小 林 利 佳	西 宮			
// 副部会長	小 林 俊 文	新 張			



副会長からごあいさつ



副会長 野口 賢吉

地域の皆様には、当会の活動のためにご協力をいただき感謝を申し上げます。

私は副会長の仕事と共に、当会が

協力している小学校の「地区探検」や校外学習で、諸先輩が編纂された「祢津誌」「ふるさとを訪ねてガイドブック」等を参考にして地域の史跡の案内役をしています。子供たちからは学校の外でも「地域づくりのおじさん」と親しく声を掛けられています。

現在、少しでも役立てばと、ペトボトルキャップを集めて祢津公民館の収集箱に出し、「世界の子供にフクチンを日本委員会」の子供の健康を守る活動に協力しています。皆様のご協力もいただけると嬉しいのです。



副会長 小西 哉

伊勢原区長の小西哉（こにしはじめ）です。祢津地区区長会長として、祢津

地域づくりの会副会長を仰せつかりました。伊勢原区は1991年創立の新しい区ですので、地域の文化

や伝統に関する知識や理解が十分な状態で副会長職を勤めております。1月の就任から半年が経過して、少しずつ祢津地域の特色や歴史を理解できるようになりました。今後も祢津地域の文化の厚みを学びながら副会長職を全ういたしたく存じます。

令和7年度祢津地域づくりの会総会の結果報告

4月25日（金）に開催した総会には、委員81人（委任状含む）の参加のもと、来賓に副市長をはじめ5名をお迎えし、祢津地区の益々発展のご祝辞をいただきました。

昨年度に見直しを行った「地域ビジョン」の改正案を含む3件の議案はすべて承認されました。

- 議案第1号：令和6年度事業報告及び決算について
- 議案第2号：祢津地域創生ビジョンの改定について
- 議案第3号：令和7年度事業計画及び予算について

今後のイベントスケジュール

予定日	行事（担当部会）
8～9月	祢津地区の健康講座（しんたいの話等）（共催）
6～9月	烏帽子スカイランコース（登山道）整備（共催）
9月14日（日）	祢津城山登山道整備
9月～12月	祢津小2年「祢津せんべい探検隊」の学習支援
10月5日（日）	祢津地区健康づくりポールウォーキング
10月13日（祭）	第8回烏帽子スカイラン2025（共催）
10月14日（火）	祢津地区地域づくり懇談会（共催）
11月3日（祭）	祢津山城ツアー（城下散策）
令和8年1月	祢津地区の健康づくり講座（栄養指導等）（共催）
1月12日（月）	祢津方言カルタ大会
3月	小学校へ「方言カルタ」贈呈
3月22日（日）	祢津城山（下ノ城）草刈り
通年	祢津地区案内人講座検討会

地域の多くの皆様のご参加ご協力をお待ちしています。

編集 後記

- この4月から祢津地域づくりの会のお手伝いをさせていただいています成澤です。（公民館長兼務）祢津の地域の皆様と共に、地域づくりを考え動いてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。（成澤）
- 今年度、祢津公民館に勤務しています金井区の土屋です。祢津地区住民の一員として地域づくりの会の目的を再認識しながら、事務局用務にかかわらせていただきますのでよろしくお願い致します。（土屋）